

平成26年度 事業報告書

高石市
社会福祉法人協議会
社会福祉法人協議会

目 次

平成 26 年度 事業報告

総務・地域福祉係・・・・・・・・・・P.1～P.21

在宅福祉係・・・・・・・・・・P.22～P.36

平成26年度事業報告

総務・地域福祉係

1. 法人運営・総務関係

I. 三役会・理事会の開催

開催日	内 容	場 所	出席者
三役会 26.5.19	案 件 第1号 平成25年度事業報告・決算について その他	社協 会議室	三役5名
理事会 26.5.28	議 案 第1号 平成25年度事業報告・決算について その他 ・高齢者見守り支援・憩いの場づくり事業等について ・第3次高石市社会福祉協議会地域福祉活動計画について ・賛助会費について ・第25回ふれあいスポーツ大会について	社協 会議室	理事13名 書面 2名 監事 1名
三役会 26.10.10	案 件 第1号 高石市立老人福祉センター指定管理者について ・その他	社協 会議室	三役5名
理事会 26.12.22	議 案 第1号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部改正について 第2号 専決処分の報告について 報 告 第1号 高石市老人福祉センター指定管理について その他 ・高石市第3次地域福祉活動計画について ・職員の採用及び労働契約法改正への対応について ・第8回たかいしボランティア・市民活動フェスティバルについて	社協 会議室	理事13名 書面 2名 監事 1名

開催日	内 容	場 所	出席者
三役会 27.3.6	<p>案 件</p> <p>第1号 平成27年度事業計画・予算について</p> <p>第2号 補正予算について</p> <p>第3号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部改正について</p> <p>第4号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会経理規則の一部改正について</p> <p>第5号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会定款の一部改正について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムとコミュニティカフェ（憩いの場）運営事業について ・認知症カフェ運営事業について ・生活困窮者自立支援事業について ・第3次地域福祉活動計画について ・高齢者配食サービスについて ・福祉有償運搬事業について ・平成27年度～平成28年度府社協連合会役員・泉州ブロック長について ・社協の組織・体制について 	社協 会議室	三役5名
理事会 27.3.20	<p>議 案</p> <p>第1号 補正予算について</p> <p>第2号 平成27年度事業計画・予算について</p> <p>第3号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会定款の一部改正について</p> <p>第4号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会経理規則の一部改正について</p> <p>第5号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会事務局長の給与に関する規程の一部改正について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3次地域福祉活動計画について ・平成27年度～平成28年度府社協連合会役員・泉州ブロック長について 	社協 会議室	理事 11名 書面 3名 監事 1名

II. 評議員会の開催

開催日	内 容	場 所	出席者
26.5.28	<p>案 件</p> <p>第1号 平成25年度事業報告・決算について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者見守り支援・憩いの場づくり事業等について ・第3次高石市社会福祉協議会地域福祉活動計画について ・賛助会費について ・第25回ふれあいスポーツ大会について 	市役所 別館3階 会議室 311	評議員 23名 書面表決 9名
26.12.22	<p>議 案</p> <p>第1号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部改正について</p> <p>第2号 専決処分の報告について</p> <p>報 告</p> <p>第1号 高石市老人福祉センター指定管理について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高石市第3次地域福祉活動計画について ・職員の採用及び労働契約法改正への対応について ・第8回たかいしボランティア・市民活動フェスティバルについて 	市役所 別館1階 会議室 113	評議員 23名 書面表決 9名
27.3.20	<p>議 案</p> <p>第1号 補正予算について</p> <p>第2号 平成27年度事業計画・予算について</p> <p>第3号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会定款の一部改正について</p> <p>第4号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会経理規則の一部改正について</p> <p>第5号 社会福祉法人高石市社会福祉協議会事務局長の給与に関する規程の一部改正について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3次地域福祉活動計画について ・平成27年度～平成28年度府社協連合会役員・泉州ブロック長について 	市役所 別館3階 会議室 312	評議員 19名 書面表決 16名

III. 会計監査の実施

開催日	内 容	場 所	監査実施者
26.5.15	平成25年度社会福祉事業区分・公益事業区分資金収支決算書の監査について	社協 会議室	監 事 岩井永義 監 事 瓦谷完児

V. 賛助会員・特別賛助会員加入の促進

各校区福祉委員会をはじめ自治会等各種関係団体、地域住民の方々のご協力により、地域での福祉活動推進のための安定した財政基盤づくり及び本会事業の啓発宣伝を目的として、賛助会員並びに特別賛助会員への加入促進に努めた。平成25年度・平成26年度の実績は以下のとおりとなった。

総 計 表

区 分	件 数		金 額	
	25年度	26年度	25年度	26年度
賛助会員	9,034 件	8,835 件	11,821,055 円	11,498,899 円
特 別	91 件	98 件	930,000 円	1,000,000 円
総 計	9,125 件	8,933 件	12,784,055 円	12,498,899 円

各校区福祉委員会別実績表

校区名	件数	普通会員	特別	特別賛助会員	件数	校区計
高 陽	1,718	2,332,615 円	11	110,000 円	1,728	2,442,615 円
高 石	1,883	2,583,000 円	20	200,000 円	1,903	2,783,000 円
羽 衣	1,150	1,499,500 円	9	110,000 円	1,159	1,609,500 円
東羽衣	1,561	1,723,000 円	4	40,000 円	1,565	1,763,000 円
加 茂	515	638,000 円	5	50,000 円	519	688,000 円
清 高	794	993,000 円	10	100,000 円	804	1,093,000 円
取 石	1,213	1,728,784 円	18	180,000 円	1,251	1,908,784 円
校区外	1	1,000 円	21	210,000 円	22	211,000 円
総 計	8,835	11,498,899 円	98	1,000,000 円	8,933	12,498,899 円

VI. 組織構成会員加入の促進

各種団体、福祉施設及び関係機関に幅広く加入して頂き、また本会評議員の選出母体など、社協の運営に参画して頂きました。

組織構成会員数 54団体

平成30年度 組織構成表 一覧 (順不同)		
高石市	高石市議会	高石市連合自治会
高石市婦人団体協議会	高石商工会議所	高石ロータリークラブ
高石市 民生委員児童委員協議会	高石市保護司会	高石市更生保護女性会
(社福)遺徳会	(社福)福昭会	(社福)亨文会
(財)高石市保健医療センター	(社福)徳友会	(社福)南海福祉事業会
(社福)浜寺会	(社福)温友会	(社福)いずみ野福祉会
(社福)和泉乳児院	高石市ボランティア連絡会	NPO 法人きずな
NPO 法人やまびこ	NPO 法人せかんど	NPO 法人泉ひまわりの会
(医)医進会 高石加茂病院	(医)仁済会 高石病院	(社福)不易創造館
(医)微風会 浜寺病院	(社)高石市シルバー人材センター	高陽校区福祉委員会
高石校区福祉委員会	羽衣校区福祉委員会	東羽衣校区福祉委員会
加茂校区福祉委員会	清高校区福祉委員会	取石校区福祉委員会
高石市老人クラブ連合会	高石市身体障害者福祉会	高石手をつなぐ親の会
高石市視覚障害者福祉会	高石市聴言障害者福祉会	NPO 法人明日架
高石市教育委員会	高石小中学校長会	高石市医師会
高石市歯科医師会	高石薬剤師会	高石防災協会
高石交通安全協会	高石市人権協会	高石市事業所人権教育推進連絡協議会
高石市エイフ ボランタリーネットワーク	渋谷光美(羽衣国際大学)	村上洋次(南海福祉専門学校)

VII. 役職員研修活動

社協事業の活性化をはかる為、下記のとおり役職員が研修会に参加した。

年月日	研修内容	研修場所
H26.8.31	高石市地域包括ケアシンポジウム 〔終生住みなれた地域で暮らす ～医療と介護の連携、介護予防、 生活支援体制づくり～〕	アブラ大ホール
H26.11.12	大阪府社会福祉大会 〔心が通うつながり～遺品整理の現場 から学ぶ〕	大阪国際交流センター
H27.2.13	小地域ネットワーク活動リーダー研修会 〔地区福祉委員会と多様な団体の連携 ～参加者や担い手の広がり を目指して～〕	大阪国際交流センター

年月日	研修内容	研修場所
H27.2.20	市町村民児協活動振興事業研修会 〔生活困窮者自立支援法 ～今、地域の力が試される〕	アプラ小ホール
H27.2.26	福祉と共生のまちづくりフォーラム 〔2025年の「地域包括ケア」を 考える〕	大阪府社会福祉会館
H27.3.3	市町村社協連合会泉州ブロック研修会 〔生活困窮者自立支援法と社協 の方向性〕	あいびあ泉南
H27.3.20	マッセ・市民セミナー 〔老後の生活破綻 身近に潜むリスク と解決策〕	大阪社会福祉指導 センター

Ⅶ. 啓発・宣伝活動

- (1) 社協機関紙「たかいし福祉」の発行〔6、7、9、11、2月の年5回〕
『200号～204号』を各24,400部作成し、市広報紙に折込んで全戸配布した。
※各号発行にあたり、発行の前月に各1回編集委員会を開催した。

- (2) 社協ホームページの充実
・情報をスピーディに発信を行う
「イベントブログ」「職員ブログ」を活用し、情報をいち早く伝え、地域福祉情報をわかりやすく発信を行う。

Ⅷ. 総務・地域福祉係職員資格取得状況（合計実人数33名）

3月末現在				
社会福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	訪問介護員	言語聴覚士
3	11	5	15	4

（重複所持計上有）

Ⅸ. 職員の資質向上

社協事業の効率的・効果的執行や職員のスキル向上を目指し、下記のとおり各種研修会に参加した。また他団体における事例報告を積極的に行った。

年月日	研修内容	研修場所	参加者
H26.4.28	平成26年度指定居宅 サービス事業者等集団指導	岸和田市立浪切ホール	1名
H26.5.22	平成26年度障がい者総合 支援制度における指定事業 者・施設・集団指導	岸和田市浪切ホール	1名
H26.6.25 他1日	難病患者在宅療養支援関係 機関研修	和泉市コミュニティセンター	2名

行 員 日	研 修 内 容	研 修 場 所	参 加 者
H26.7.1 他4日	平成26年度地域福祉コー ディネータースキルアップ 研修	大阪福祉指導センター エルおおさか	1名
H26.8.31	高石市地域包括ケアシンポ ジウム	アプラ大ホール	16名
H26.10.3	さまざまな人権問題に関す る研修会	大阪福祉指導センター	1名
H26.10.8	感染症講習会	和泉市コミュニティセンター	1名
H26.11.20	高齢者・障害者雇用管理 セミナー	テクスピア大阪	1名
H26.11.25	第35回人権・同和問題企業 啓発講座	大阪国際交流センター	1名
H26.12.5	平成26年度・福祉のまちづ くり研修会 「障害者虐待防止法を通じ て権利擁護を考える」	大阪府社会福祉会館	2名
H26.12.25	障がい支援区分認定 調査員研修	ウェルおおさか	6名
H27.2.3	無期転換対策セミナー	NSE 大阪支部	2名
H27.3.11	平成26年度認定調査員	高石市役所別館	14名

2. 地域福祉活動

I. 第3次地域福祉活動計画の推進

地域住民や福祉関係機関・団体、ボランティア団体、当事者組織等が互いに連携し、今後の高石市の地域福祉の進むべき方向性を共有して、地域住民・団体・組織が地域福祉推進の役割を担っていくことを目的として、活動計画策定のための策定委員会や地域懇談会、活動計画研修会、校区福祉委員長会議、アンケート調査（市民、福祉関係者、福祉事業者 3部門）、策定委員の市民公募、パブリックコメントの実施などを行いました。

高石市が策定された高石市地域福祉計画（行政計画）と連携した地域福祉活動計画を策定することで、行政機関、福祉関係機関団体、地域住民等が共通の地域福祉推進の理念のもと、それぞれの立場で、また連携・協働の中で地域福祉活動を推進する環境整備を目指します。

○内 容

(1) 策定委員会

開催日	内 容
H26.7.24	第1回策定委員会 〔委嘱、委員長・副委員長選任、高石市地域福祉活動計画策定の趣旨、今後の日程〕
H26.12.4	第2回策定委員会 〔地域懇談会報告、市民・福祉関係団体・福祉事業者アンケート調査結果報告、活動計画（素案）について協議〕
H.27.2.5	第3回策定委員会 〔活動計画（案）について協議〕

(2) アンケート調査実施

調査区分	調査期間	配布数	回収部数	回収率
市民向けアンケート	H26.6.19- H26.7.2	1,955人	780件	39.1%
福祉関係者アンケート	H26.6.19- H26.7.2	250人	159件	63.6%
福祉事業者アンケート	H26.6.19- H26.7.2	250社	160件	64.0%

(3) 地域懇談会の開催

開催日	対象地域	参加者数	内 容
H26.8.4	市内7 校区全域	78名	第1回 活動計画策定研修会 テーマ 地域福祉推進における地域福祉活動計画の役割 講 師 桃山学院大学 松端克文 教授
H26.8.11	4校区 加茂校区 清高校区 東羽衣校区 取石校区	56名	第2回 地区別懇談会① テーマ 地域のことを知ろう！ 考えよう！
H26.8.12	3校区 高石校区 高陽校区 羽衣校区	45名	第3回 地区別懇談会② テーマ 地域のことを知ろう！ 考えよう！
H26.11.21	市内7 校区全域	78名	第4回 地区別懇談会③ テーマ 地域のことを知ろう！ 考えよう！ まとめ

開催日	開催地域	参加人数	内 容
H27.1.30	市内7 校区全域	74名	第5回 活動計画策定研修会 テーマ 今日の社会における地域福祉の重要性 講 師 桃山学院大学 松端克文 教授

(4) パブリックコメントの実施

12月19日から1月20日の間において、本会ホームページをはじめ、本会社協や老人福祉センターの窓口などで公開

II. 校区福祉委員会活動の推進

(1) 校区福祉委員長会議の開催

校区福祉に関する事業の情報交換により、市内校区福祉活動をより一層促進し、また校区間の連携を密にするため、下記のとおり校区福祉委員長会議を開催し、校区福祉委員長同士の意見交換等を行った。

詳細は下記のとおり。

年 月 日	議 程	場 所
H26.5.16	案 件 1. 高齢者見守り支援・憩いの場づくり事業等について 2. 賛助館会員の募集について 3. 各校区福祉委員会の状況について 4. 第3次地域福祉活動計画について 5. 防災シンポジウムについて 6. その他	社協会議室
H26.7.11	案 健 1. 第3次地域福祉活動計画について 2. 『コミュニティカフェあやその』について 3. 各校区福祉委員会の近況について 4. 講演会『地域包括ケアの推進に向けて～療と介護の連携を中心に～』について 5. 地域包括ケアシステムについて 6. その他（次回会議日程等）	社協会議室
H26.9.19	案 件 1. 健康長寿社会を創造するまちづくりアンケート（事後調査について） 2. 第3次地域福祉活動計画について 3. コミュニティカフェについて 4. 賛助会費について 5. 歳末たすけあいについて 6. 『金融出前講座』について 7. その他	社協会議室

年月日	会議内容	場所
H26.11.14	案件 1. 第3次地域福祉活動計画について 2. 賛助会費について 3. 地震津波総合避難訓練について 4. コミュニティカフェについて 5. 歳末たすけあい社協バザーについて 6. れあい健康フェスティバルについて 7. 平成26年度小地域ネットワーク活動リーダー研修会について 8. その他	社協会議室
H27.1.23	案件 1. 第3次地域福祉活動計画について 2. 第3次地域福祉活動計画策定委員会について 3. その他	社協会議室

(2) 校区福祉活動の啓発

機関紙「たかいし福祉」の発行時に、校区福祉委員会から選出された編集委員を通じて、校区福祉委員会での活動を校区だよりのページにおいて紹介し、活動内容の啓発及び地域への福祉活動参加の呼びかけを行った。

Ⅲ. セーフティネット事業

i) 小地域ネットワーク活動の推進

校区福祉委員会を中心に自治会・民生委員児童委員協議会等市内主要団体の方々にご協力いただき、独居高齢者を中心に見守り・声かけによる個別援助活動を展開した。また地域で孤立しがちな援護を要する方々の集いの場として「いきいきサロン」の開催などによるグループ援助活動も実施し、「隣人同士が顔の見える関係づくり」を構築し、地域で安心して暮らせるまちづくりを目指した。なお各種実績の詳細については次のとおり。

(1) 個別援助活動

一人暮らし高齢者等の援助を必要とする世帯が地域の中で安心して暮らせるよう、近隣住民が中心となった見守り支援の個別援助活動

	対象者(世帯数)	協力者(世帯数)
一人暮らし高齢者等	28,000人	5,449人

(2) グループ援助活動

いきいきサロン等一人暮らし高齢者等が地域の会館に集まり仲間づくりを行ったり、幼児や小学生等のふれあい交流を行い、ネットワークの輪を広げていく活動。

いきいきサロン	実施回数	99回
	参加者総数	4,708人

世代間交流	実施回数	51回
	参加者総数	5,654人
地域リハビリ	実施回数	23回
	参加者総数	1,643人
その他（子育て支援等）	実施回数	31回
	参加者総数	1,783人

ii) コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業の実施

社協事務局にコミュニティソーシャルワーカー（いきいき地域支援員）を2名配置し、総合相談窓口として生活困難ケースの支援、市生活保護担当係との連携、地域包括支援センターとの協働などを通じて市民から寄せられる様々な相談に応じた。

また、ケースへの対応を通じて関係機関へ適切に紹介を行った。

なお、相談内容等詳細の集計は以下のとおり。

相談者 計423名

大嘗とし 高齢者	高齢者のみ の世帯	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	子育て中の 親子
16	142	20	3	16	16
大親家庭の 親子	青少年	DV被害者	ホームレス	外国人	その他
31	0	1	0	0	178

相談内容

福祉制度・サービス に関する相談	生活に関する 身近な相談	健康・医療に 関する相談	生活費に関する 相談	就労に関する 相談	財産管理・権利擁 護に関する相談
264	134	70	166	70	0
消費者被害に 関する相談	多摩債権に関 する相談	DV・虐待に関 する相談	地域福祉・入居・生 活に関する相談	住宅に関する 相談	子育て・子どもの 教育に関する相談
0	0	48	6	24	11
その他	合計				
32	827				

IV. 生活福祉資金貸付事業

大阪府社会福祉協議会からの受託により、各種生活福祉資金の貸付を行った。

種 類	福祉資金	特別生活資金	総合支援資金	臨時特別生活資金
相 談	66	20	17	2
申 込	9	5	3	0
決 定	10	5	1	0

V. 各種保健福祉関係事業の開催〔共同募金配分金事業〕

(1) 老人福祉関係事業

◇社協ゲートボール大会の開催

実施日：平成26年10月15日（水）

場 所：高石市ゲートボール場

参加チーム数・人数：6チーム 45名

〔 25年度：10チーム 60名
24年度：6チーム 45名 〕

◇老人クラブ連合会助成金の交付

連合会に対し、活動費として、100,000円の助成金を交付した。

(2) 障がい児・者福祉事業

◇障がい者団体助成金の交付

障がい者団体に対し、活動費として、各団体 30,000 円の助成金を交付した。 @30,000 円×4団体

◇社会福祉セミナーの開催

社会福祉関係の講座を開催し、より多くの保健福祉関係者や市民が参加できる機会を設け、福祉・介護予防等に対する意識の向上を目的とする。

開 催 日	講 座 名	参加者数
26.4.24	事故事例を使ったリスクマネジメント研修会① ～利用者の生活リスクを家族と共有するには？	34名
26.5.23	事故事例を使ったリスクマネジメント研修会②	56名
26.6.24	事故事例を使ったリスクマネジメント研修会③	36名

(3) 児童・青少年福祉事業

◇子ども会カーニバル

目 的 本事業を広く市民にピーアールを行うとともに、青少年育成活動を図ること。

開催日 平成26年4月29日（祝）

場 所 高石駅東側駅前広場

◇「スタンドグラス風ミニフレームを作ろう」

目的 夏休みの宿題課題づくり
 開催日 平成26年度8月4日(月)
 場所 高石市役所別館1階 会議室113
 参加者 40名

◇アーティフィシャルフラワーアレンジメント講座

目的 フラワーアレンジメントを通じて、仲間と共に共通の喜びや感動を分かち合いことや、障がい者児や健常児のふれあいの場の推進など、心身の育成等を図ることを目的とする。
 開催日 平成27年3月26日(木)
 場所 高石市役所別館1階 ボランティアセンター
 参加者 参加者20名

◇お料理レッスン for KIDS

目的 親子で料理を体験した後、栄養士からの栄養に関する話を聞き、親睦を深めること。
 開催日 第1回 平成26年11月22日(土)
 参加者 20名
 第2回 平成27年3月25日(水)
 参加者21名

◇チリメンモンスターを探そう！

目的 子ども達に遊びを通して、高石市の漁業について理解を深めてもらうこと。
 開催日 平成26年12月25日(木)
 場所 高石市役所別館1階 ボランティアセンター
 参加者 26名

(4) 福祉教育の実施

市内の小学校・中学校との連携を基盤として、介護事業所・ボランティアグループとの協働による点字講座や車いすを使用した体験型の福祉教育等を通して、お互いの助け合いの大切さ(こころのバリアフリー)を体得するとともに、ボランティア活動に取り組むきっかけづくりの出前講座を行いました。

開催日	対象者	内 容
H26.9.18	取石中学校1年生 5クラス 200名	<ul style="list-style-type: none"> ・校内探検型車いす体験 ・アイマスク ・高齢者疑似体験 ・介護体験(オムツの体験・ベット移乗など) ・認知症サポーター養成講座(1クラスずつ実施)
H26.10.3	加茂小学校4年生 3クラス 101名	<ul style="list-style-type: none"> ・点字版を使用した点字体験 校歌を作成 ・認知症サポーター養成講座(1クラスずつ実施)

開催日	対象者	内容
H26.10.16	加茂小学校4年生 3クラス 101名	・車いすに乗っての街探検 (有料老人ホームソラスト高石・ 市役所コース)
H26.11.19	高石中学校1年生 5クラス 204名	・校内探検型車いす体験 ・アイマスク ・高齢者疑似体験 ・介護体験(オムツ体験・ペット移乗など) ・認知症サポーター養成講座
H26.11.21	高石小学校4年生 2クラス 45名	・点字版を使用した点字体験 校歌を作成 ・認知症サポーター養成講座
H27.3.18	羽衣学園中学校1年生 2クラス 62名	・校内探検型車いす体験 ・アイマスク(1クラスずつ実施) ・高齢者疑似体験 ・介護体験(オムツ体験・ペット移乗など) ・認知症サポーター養成講座

(5) 母子・父子福祉事業

◇母子寡婦福祉会助成金の交付

団体に対し、活動費として、30,000円の助成金を交付した。

3. 善意銀行預託金運営

市民からの善意の預託を受ける窓口を設け、154,375円のご厚志を賜った。
東日本大震災復興支援活動経費に454,461円を払い出した。

4. 心配ごと相談所の運営

①相談日 毎週金曜日(午前9時から12時まで)

②場 所 高石市役所2階市民相談室

③相談員 社協理事・民生委員児童委員17名(うち専任相談員1名)

相談内容 処理場所	生 計	住 宅	家 族	婚 嫁	財 産	苦 情	其 他	合 計
他機関 (市など)	1	1	0	1	0	1	0	4
その他 (傾聴など)	5	1	2	0	4	0	1	13
合 計	6	2	2	1	4	1	1	17

5. 共同募金運動への協力

I. 実施期間

赤い羽根募金・・・平成26年10月1日から平成26年10月31日まで

歳末たすけあい募金・・・平成26年11月1日から平成26年12月31日まで

実施主体 大阪府共同募金会高石地区募金会

依頼先 市内各自治会・事業所・保育所（園）・幼稚園・小学校・中学校
 専門学校・高校・各種団体・公民館等各施設・介護保険施設・
 障がい者作業所・個人

II. 共同募金運動各実績

(1) 赤い羽根募金

総額 2,208,756円

内訳

単位：円

年度	戸別募金	学校募金	街頭募金	法人募金	その他	バザー	合計
26	1,323,546	146,193	392,573	0	110,444	236,000	2,208,756
25	1,456,741	167,396	400,165	10,000	81,630	219,500	2,335,432

(2) 歳末たすけあい募金

総額 1,336,712円

内訳

単位：円

年度	自治会の部	学校の部	法人団体の部	その他(個人)	合計
26	822,065	0	0	442,471	1,264,536
25	894,224	0	89,426	458,718	1,442,368

(3) 歳末たすけあいバザーの開催

実施日 (歳末) 平成26年11月30日(日) 10:00~14:00

場所 高石市役所別館1階

売上 (歳末) 349,030円

6. たかいしファミリー・サポート・センター事業

子育ての援助が必要とする方(依頼会員)と子育ての援助ができる方(提供会員)、両方を兼ねる方からなる地域での子育てを相互援助する会員組織です。高石市から委託を受けて運営しています。

依頼会員の登録は、随時募集(月~金)、提供・両方会員の登録は、センターが開催する講習会を受講後、登録となります。

○会員数

依頼会員	262名
提供会員	97名
両方会員	39名

○会員地区別

	依田会員	泉田会員	両方会員	合計
羽衣	41	20	11	72
東羽衣	44	16	8	68
高師浜	19	8	3	30
千代田	36	6	3	45
加茂	32	9	8	49
西取石	31	9	1	41
取石	18	11	1	30
綾園	41	18	4	63
合計	262	97	39	398

○活動回数内容

保護者の冠婚葬祭、地の子どもの学校行事の援助	保護者の外出の場合の預かり	保護者等の求職活動中の援助	保護者の病氣、その他急用の援助	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	保護者のリフレッシュのとき
14	17	0	21	9	6
保育園・幼稚園の送り	保育園・幼稚園の迎え	保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	子どもの習い事等の場合の援助
88	52	7	30	679	27
子どもの病氣時の援助	台校前の一時的預かり及び送り	学童保育へ送る	合計		
0	0	0	950		

○講習会

・第1回目

6月19日(木) 子どもの事故予防

講師：社協

6月20日(金) コモンセンスペアレンティング

講師：高石市子育て支援課 家庭児童相談員

延参加者人数：11名

・第2回目

10月30日(木) 子どもと遊ぶ手遊び

講師：高石市子育て支援課 保育士

10月31日(金) 子どもの事故予防

講師：高石市子育て支援課 看護師

延参加者人数：4名

7. 介護保険事業

介護保険制度の基本理念であります高齢者の「尊厳の保持」と「自立支援」を図るため、地域包括支援センター並びに居宅介護支援事業所間の担当者ケース会議や職員の資質向上に努めることによって、良質で安定した介護保険サービス提供体制の整備に努めました。

I. 訪問介護事業

訪問介護活動は、訪問介護員の資質向上に努め、在宅生活の自立支援を目的に、365日サービス提供体制の保持を図るなど、内容の充実に努めました。

(1) 訪問介護利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	介護	28	28	26	25	24	26	28
	予防	35	36	37	35	35	33	33
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	年平均
利用者数	介護	27	27	27	27	26	319	26.6
	予防	33	30	29	29	29	394	32.8
年度		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	合計	年平均
利用者数		1,022	1,006	870	820	966.0	713	59.4

(2) 要介護度別利用者数

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者数	14	15	10	11	3	55
比率	25.5	27.3	18.2	20.0	5.4	100

平成27年3月現在

(3) サービス内容別利用状況

月	予防給付			介護給付					
	週1回	週2回	その他	居宅介護		生活援助		身体介護	
				回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数
4	16	17	2	158	139.5	391	383.5	48	54.0
10	17	15	1	182	158.5	389	375.5	24	30.0
3	17	12	0	136	119.5	399	380.5	46	53.0

II. 居宅介護支援事業

要介護認定者に対して十分なアセスメントを行い、適切な居宅介護支援計画（ケアプラン）の作成や認定調査事業などを実施しました。

(1) 居宅介護支援計画作成者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	介護	37	38	36	34	35	34	37
	予防	0	0	0	0	0	0	0
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	介護	37	38	36	37	35	434	36.2
	予防	0	0	0	0	0	0	0.0
年度		23年度	24年度	25年度	前年同月比	24年度比		
利用者数	介護	451	505	479	90.6	478.3		
	予防	23	12	7	0.0			

(2) 要介護認定訪問調査受託件数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数		12	8	9	9	9	9	10
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数		5	12	9	9	9	110	9.2
年度		23年度	24年度	25年度	前年同月比	24年度比		
利用者数		124	96	133	82.7	117.7		

(3) 要介護度別利用者件数

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者数	0	10	17	4	2	35
比率	0	28.6	48.6	11.4	5.7	100

平成27年3月現在

8. 障害者総合支援事業

I. 計画相談支援事業

相談支援専門員を配置し、障がい者等の相談に応じ、助言や連絡調整等の必要な支援を行うほか、サービス利用計画（トータルプラン）作成を実施しました。

(1) サービス等利用計画給付請求件数

担当ケース数：54件

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
請求件数		10	14	15	17	14	19	27
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
請求件数		26	26	23	16	15	222	18.5
年度		23年度	24年度	25年度	前年同月比	24年度比		
請求件数				39	133.3			

(2) サービス等利用者計画担当利用者数

区分	身体障がい	知的障がい	精神障がい	障がい児	非病等	合計
利用者数	14	32	7	0	0	52
比率	26.9	61.6	11.5	0.0	0.0	100

平成27年度3月現在

II. 居宅介護・重度訪問介護・同行援護事業（障がい福祉サービス）

居宅介護等活動は、障がいのある方ができるだけ自立した生活が送れるよう、訪問介護員の資質向上に努めるとともに、介護や生活支援などを実施しました。

(1) 障がい福祉サービス利用者数

居宅：居宅介護事業 重度：重度訪問介護事業

同行：同行援護・移動支援事業

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	居宅	6	6	5	5	4	5	5
	重度							
	同行	4	4	4	2	3	5	5
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	居宅	7	8	7	7	9	74	6.2
	重度						0	0
	同行	3	5	3	3	3	44	3.7
年度		23年度	24年度	25年度	施設別別	施設別別		
利用者数 (延べ)	居宅	35	36	54	137.0	41.7		
	重度							
	同行	31	33	35	125.7	33.0		

9. 高齢者見守り支援事業

福祉有資格者による独居世帯等への訪問活動による安否確認及び関係機関との連携による支援を実施しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
安否確認件数	137	229	420	403	460	393	309
訪問相談活動時間(分)	1,790	2,505	5,165	4,930	5,340	5,125	5,060
	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
安否確認件数	248	228	234	275	263	3,599	299.9
訪問相談活動時間(分)	5,310	5,045	4,965	4,950	5,000	55,185	4,598.8

◇見守り・安否確認対象者数

(総数 812名)

高齢地区	準高齢地区	過疎地区	特別養老施設	高齢福祉中心	下位自治体	国庫地区	非高齢地区
74名	180名	104名	105名	59名	117名	64名	109名

10. 老人福祉センター運営事業（指定管理事業）

地域の高齢者等が趣味や娯楽、健康づくりを通じてお互いの交流を深めるため、出前介護相談、健康講座、健康体操、世代間交流会等を実施し、「高齢者にやさしいセンター運営」に努めました。

○利用者数及びクラブ数（同好会含む）

	年度	瑞穂町	南壽町	廣翠苑	合計
利用者数	24	30,095	14,438	24,711	69,244
	25	34,723	16,799	24,771	76,293
	26	34,232	12,304	28,783	75,319
新規利用者数	26	68	34	52	154
クラブ数	26	16	20	12	48

○実施事業（自主事業）

事業名	講座名	瑞穂町	南壽町	廣翠苑
出前介護相談	高齢者なんでも相談会	回数	1回	
		参加者	5名	
健康講座	「8020 歯の用心について」・「骨強度について」・「インフルエンザ予防について」他	回数	7回（※血圧測定抜き）	
		参加者	175名	
健康体操	介護予防教室	回数	22回	
		参加者	206名	
食交流会	食事を通じた参加者との交流	回数	10回	
		参加者	448名	
趣味娯楽講座	手芸教室 園芸講座 他	回数	51回	
		参加者	807名	
飲食物・飲料水提供	昼食提供 パン・おかき販売 自動販売機の設置		随時	
暮らしのアドバース講座	「羽衣界限生活笑百科」・「スマホ教室」・「詐欺被害に逢わないために」・「防災の話とα米試食会」	回数	8回	
		参加者	199名	
お出かけツアー	関空バスツアー	回数	1回	
		参加者	32名	

1 1. 高石市福祉施設連絡会の運営

市内の福祉施設と連携し、より一層の地域福祉推進を図るため施設連絡会を設立し、取組を進めました。

・構成団体 10団体

H26.4.9	第6回連絡会 ・講演会（NPO 法人 ゆめ風基金「災害支援と人権について」 参加者 65名
H26.9.4	第7回連絡会
H26.11.5	高石市津波避難訓練への参加について
H27.2.6	第8回連絡会

1 2. 災害ボランティア支援事業

(1) 災害ボランティアセンター設置訓練

高石市主催の地震津波総合避難訓練が11月5日に行われ、関係団体のご協力のもと、『避難・安否・啓発』テーマを掲げ、地震・津波避難に主眼をおいた災害ボランティアセンターの設置訓練を行いました。

実施日時 平成26年11月5日（水） 午後1時30分～午後3時

実施場所 広域避難地 鴨公園周辺

参加者数 312名

1 3. 社会福祉実習生受入事業

社会福祉士・保健師等資格の取得等を目指し、医療・福祉従事者を志す実習生について、社会福祉協議会として将来の社会福祉を担う人材育成に寄与するため受入れを行った。

なお、詳細については下記のとおり。

実習生受入校・実人数

- ・桃山学院大学 1名
- ・羽衣国際大学 2名
- ・千里金蘭大学 1名
- ・関西医療大学 22名

在宅福祉係

1. 在宅福祉係職員資格取得状況（合計実人数21名）

3月末現在

保健師等	社会福祉士等	主任介護支援専門員	介護支援専門員	介護福祉士
2	7	4	12	15

（重複所持計上あり）

2. ボランティア・市民活動センター事業の推進

I. ボランティア・市民活動センターの運営

(1) ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

日時 平成26年6月17日（火）午後1時30分～

場所 高石市社会福祉協議会会議室

案件 ①ボランティア・市民活動センター運営委員の委嘱について

②委員長・副委員長の選出について

③平成25年度 ボランティア・市民活動センター事業報告、今後の予定について

④平成26年度ボランティア・市民活動フェスティバル実行委員について

⑤その他

(2) 情報の収集および発信

○各種情報の常設・提供

・センター事業PRポスター掲示、各市町村社協・団体等発行物の設置

・各種イベント等の情報提供

(3) ボランティア保険の受付

ボランティア活動に安心して取り組めるよう、ボランティア保険加入の促進を図った。

○加入状況

	ボランティア保険	高石市市民活動行事保険	有償活動団体保険	移送中事故傷害保険
人数	1,758	4,749	25	0

II. ボランティア情報の提供

(1) 「ボランティアだより」の編集発行

社協機関紙「たかいし福祉」に掲載（年5回）

(2) ボランティア登録

◎個人ボランティア登録

48人（男性17人 女性31人）

◎ボランティアグループ登録

登録状況 39グループ 762人

◎NPO法人登録

登録状況 4グループ 164人

	グループ名	活動内容	会員数
1	すみれグループ	和泉幼児院にてボランティア活動	18
2	松の根グループ	社協バザーのボランティア活動	44
3	心配ごと電話グループ	電話による悩み事相談への助言・指導	13
4	手話外まつぼっくり	手話学習、聴言障害者との交流等	19
5	ひさご会音訳グループ	朗読ボランティア活動、朗読勉強会、本の音訳	17
6	こぶしの会	独居及び高齢者宅家事手伝い等	10
7	手話外羽衣	手話学習	7
8	グループふれあい	障害者作業所・老人福祉施設の手伝い	8
9	たんぼぼグループ	雑巾を施設へ寄贈	12
10	タッチ・サン	手でさわる絵本づくり	4
11	まどか2	古着の分別作業とリサイクル市	10
12	南海福祉専門学校 ボランティアグループ	ボランティア活動全般	312
13	ぐるーぷぼちぼち	ボランティア活動全般	15
14	点訳グループ	点訳活動	7
15	根っこ	機能訓練へのボランティア等（パン地羽衣）	10
16	わたぼうし	機能訓練へのボランティア等（ゲージードム）	9
17	高石ミュージッククラブ	施設慰問（マジック）	10
18	ボランティア東羽衣	独居高齢者対象友愛訪問	18
19	泉大津・高石リー活動 栄養士会	外食アドバイザー、栄養相談及び食生活相談等	6
20	紙工房あじさい	施設慰問（アートクラフト）	17
21	宙の会	精神障害者の地域での生活支援	7
22	沖縄同好会	施設慰問（琉球舞踊）	6
23	凜	施設慰問（日本舞踊）	10
24	つくし	施設においての整容作業水分補給等	12
25	化粧クラブ	老人保健施設にてメイク指導	7
26	とろしお元気クラブ	機能訓練へのボランティア等（とろしおサ）	13
27	すえひろ会	施設慰問（民謡）	3
28	楽笑笑福一座	施設慰問（大道芸）	8
29	健（すこやか）	太極拳を取り入れた健康体操	23

	グループ名	活動内容	会員数
30	大正琴「歩み」	施設慰問（大正琴、尺八等の和楽器）	4
31	セラピーガーデン	アロマセラピー&傾聴ボランティア	11
32	ドンパン会	施設慰問（民謡）	11
33	高石市食生活改善 推進協議会	親子クッキング、改善クッキング 離乳食講習会のお手伝い	34
34	高石市バトントワリ ングスポーツ少年団	バトントワリングの演技披露	16
35	生活支援市場みどり也	東日本大震災支援、生活支援・募金活動	12
36	大正琴フレンズ	施設慰問（大正琴）、音楽療法	5
37	つながり隊	歌遊びやゲームを提供	3
38	夢楽ライブ	ギターの弾き語り	4
39	NewHappyGバンド	昭和歌謡 バンドの生演奏	7

◎NPO法人登録

	グループ名	活動内容	会員数
1	NPO法人 泉ひまわりの会	高齢者、障害者の支援事業、育児支援事 業等	24
2	NPO法人きずな	高齢者の楽しく過ごせる場所作り、高齢者の 健康づくり事業等	100
3	NPO法人子育て支援 ゲ-フォ-	自由な遊び場所作りの手伝い、子育て事 業の企画等	24
4	NPO法人やまびこ	料理教室・絵手紙教室等、介護予防による講 演、歯磨き指導等	16

Ⅲ. ボランティア連絡会活動助成金の交付（歳末たすけあい配分金事業）

高石市ボランティア連絡会に対し、活動費及び研修費として75,000円の助成金を交付した。

Ⅳ. ボランティアグループ活動助成金（歳末たすけあい配分金事業）

本会ボランティア・市民活動センター登録のボランティアグループに対して下記のとおり活動費、研修費として各グループ10,000円を上限とし、助成金の交付を行った。

①10,000円 × 24グループ

V. 各種講習会の開催

ボランティアサロンの開催

ボランティアの方や市民を対象に、ボランティア同士の交流や情報交換等を目的として、高石市ボランティア連絡会との共催により開催。

(1) おしゃべりカフェ

実施日	内 容	参加者
4/17	お化粧のポイント	9人
5/15	魚のブローチ	27人
6/19	ヨーヨーキルト	43人
7/10	元気体操	5人
7/17	かえるの置物	36人
7/24	絵手紙(うちわに)	15人
8/21	おりがみで傘	19人
8/28	防災について	23人
9/11	おはぎづくり	26人
9/18	羊のブローチ	28人
10/9	手話で歌おう	5人
10/16	ちりめんストラップ	27人
11/13	おりがみで飾り箱	31人
11/20	クリスマスツリー	26人
11/27	絵の教室	22人
12/11	花のブローチ	15人
1/18	干支の色紙	34人
1/15	洋食焼き	28人
1/22	革のアクセサリー	25人
2/12	アルトサックスで昭和歌謡を	26人
2/19	リサイクル植木鉢	32人
2/26	写真の撮り方	12人
3/12	ガーデニング	24人
3/19	カードケース	19人

実施日	内 容	参加者
3/26	笑い与健康	25人
合 計	25回開催	582人

(2) パソコン教室

◇パソコン広場

実施日	参加者	実施日	参加者
4/2	15人	10/2	13人
5/2	15人	11/6	16人
6/5	12人	12/4	14人
7/3	20人	1/8	15人
8/7	16人	2/5	15人
9/4	17人	3/5	20人

合計 188名

(3) 史跡めぐりツアー

市内32か所ある史跡を歩いてめぐる

実施日	内 容	参加者
6/26	高石村方面	19人
10/23	取石村方面	22人

(4) 町の便利屋さん養成講座

実施日	内 容	参加者
9/25	認知症サポーター養成講座	32人
9/29	家具転倒防止器具・火災報知器取り付け講習	14人
10/6	高齢者・障がい者の見守り講習	12人
10/21	応急手当を学ぶ	12人
11/5	炊き出しツアー	5人

VI. 要約筆記奉仕員養成講座の開催（4市1町社協共催）

中途失聴、難聴者に対し、要約筆記による情報保障を行うボランティアを養成し、聴覚障がい者のコミュニケーションを支援することを目的に高石市の委託を受け、岸和田市、和泉市、泉大津市、忠岡町との4市1町の共催により実施。

◇手書きコース

平成26年5月17日～7月19日 全9回

岸和田市福祉総合センター

修了者数 17名

〔内訳高石市0名岸和田市8名和泉市6名泉大津市2名忠岡町1名〕

◇パソコンコース

平成26年7月26日～10月4日 全7回

和泉市総合福祉会館

修了者数 8名

〔内訳高石市0名岸和田市1名和泉市3名泉大津市4名忠岡町0名〕

Ⅶ. 大阪府ボランティア体験プログラムの開催

(7月1日～9月30日)

受入協力施設：きよらの郷・ソラスト高石・グループホーム高石

高石障害者作業所・いずみ通所センター・東羽衣保育園

コラール明日架・アムール高石・南海愛児園

Ⅷ. 第8回ボランティア・市民活動フェスティバルの開催

市内ボランティア・市民活動の啓発・宣伝及び市民のボランティア・市民活動への参加促進と、東日本大震災への復興支援活動の一環として、復興支援チャリティなど、ボランティア・市民活動フェスティバル実行委員会との共催、高石市教育委員会、アプラ高石の後援により標記事業を開催した。

日時：平成27年3月7日(土) 午前9時30分～午後4時

場所：たかいし市民文化会館アプラホール3階大ホール

内容：大ホール・・・・・・・・ボランティアグループ・NPO法人による

舞台発表(20団体)

大阪府立高石高等学校吹奏楽部による演奏

宮城県南三陸町より語り部

大ホールフロア・・・・・・・・ボランティア・NPO法人等によるパネル展示

(40団体)

ホワイエ・・・・・・・・市内障害者施設など即売会(7ヶ所)、

体験コーナー(3ヶ所)

防災カルタ大会

ボランティア連絡会喫茶コーナー

わくわくらリーとガラガラ抽選会

東日本大震災復興支援即売会(東北物産展)

東日本大震災復興支援の募金活動

ギャラリー・・・・・・・・縁日

福祉教育DVD上映・パネル展示

IX. ボランティア表彰

平成26年度大阪府社会福祉大会において4グループが表彰を受ける

日 時：平成26年11月12日（水）

場 所：大阪国際交流センター

◇ボランティア功労者厚生労働大臣表彰

まどか2

グループ ふれあい

◇大阪府社会福祉ボランティア 知事表彰

タッチ・サン

点訳グループ

X. ボランティア交流会

ボランティア同士の交流や情報交換等を目的として、高石市ボランティア連絡会との共催により開催。

日 時：平成26年5月29日（木）

内 容：「自転車のマナーについて」講演

「第2の人生の生きがい」グループ討議

参加者 103名

XI. ボランティア広場開催

ボランティア連絡会バザー同時開催として、ボランティアの方や市民を対象に、ボランティア活動を知っていただくことを目的として、ボランティア連絡会との共催により開催。

日 時：平成26年9月6日

内 容：手作りコーナー、ボランティアグループパネル紹介

XII. ボランティア管外研修会

ボランティア同士の交流や情報交換並びに、ボランティアの活動内容の取り組み見直し、発展等の視察を目的として、ボランティア連絡会との共催により開催。

日 時：平成26年11月25日（火）

行 先：羽曳野市 羽曳野悲田院

参加者 41名

その他の活動

- ・大阪府市町村ボランティア連絡会総会への出席
- ・大阪府市町村ボランティア連絡会代表者会議への参加
- ・大阪府市町村ボランティア連絡会交流会への参加
- ・大阪府市町村ボランティア連絡会泉州ブロック交流会への参加

日 時：平成26年11月18日（今年度は高石市が当番）

内 容：「災害ボランティアセンターの機能と役割」講演

「南三陸町復興支援」講演

「大規模震災に対してボラ連として何が出来るか」グループ討議

参加ボラ連：田尻市・和泉市・泉南市・泉大津市・熊取町・貝塚市・高石市

参加者 41名

3. 在宅生活支援

I. 高齢者配食サービス事業

在宅高齢者の生活支援と生活の質の向上を図るとともに、独居高齢者等の安否確認を行なうことを目的として、本事業を高石市から受託実施しました。

なお、調理業者をNPO法人泉ひまわりの会に依頼し、新鮮な食材を中心とした家庭的な配食の実施に取り組みました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	55	54	51	50	48	50	44
配食数	468	496	446	506	364	404	485
	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	46	44	44	44	44	574	47.8
配食数	434	386	395	388	425	5,197	433.1

- ・配食サービス検討委員会 開催回数 1回（5月13日（火））
- ・申請者数 18名（内決定者18名 却下0名）
- ・配食サービス担当ケース会議 開催回数 18回

II. 日常生活自立支援事業

認知症や知的障がいなどにより、日常生活を送る上での判断に支援を要する方々に対して、専門員及び生活支援員による福祉サービスの利用援助や金銭管理等のサービスを提供し、安心した生活を送ることができるよう支援を行った。

なお、利用契約締結者等は以下のとおりです。

利用契約締結件数	15名 (3月末現在)	新規利用者数	6名
		終了者数	2名
活動件数	431件		
相談件数	41件		

III. 福祉有償運送事業

外出に困難を伴う要援護高齢者や障がい者（児）に対し、通院、行政機関等への移動支援として福祉車両による送迎を実施し、外出する機会の提供を行った。

		登録者(障がい児)		運行回数	
		新規	登録者	市内	市外
高齢者	要支援	6	48	124	233
	要介護	7	45		
障がい者 (児)	身体障がい者	5	6	104	71
	知的障がい者	2	6(1)		
	精神障がい者	2	2		
	その他(肢体不自由・内臓障がい等)	4(1)	9(5)		

登録者数：122名（3月末現在）

IV. 福祉車両貸与事業

外出に介助を必要とする高齢者や身体障害者(児)等やその家族、福祉事業所等を対象とし、福祉車両の貸出を行うことにより外出の機会を確保する為に実施した。

	平成26年度
貸与件数	18件

4. 地域包括支援

高石市地域包括支援センターは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員の3職種を中心に、基本業務の「介護予防マネジメント事業」、「総合相談支援事業」、「権利擁護事業」、「包括的・継続的ケアマネジメント事業」の充実に取り組み、誰もが住み慣れた地域でその人らしい生活ができるように、多種多様な機関の協力を得ながら、『地域包括ケア会議』『高齢者等 SOS ネットワーク事業連絡会』『認知症サポーター養成講座』等を実施し、地域における認知症ケアシステムの構築などの取組みを行い、中核的な拠点として、事業を実施しました。

I. 包括的支援事業

(1) 総合相談支援事業

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるように相談に応じ、どのような支援が必要かを把握することで、地域における適切なサービス、関係機関及び制度の利用につながるよう支援を行いました。

i. 相談方法(初回相談のみ)

来所	訪問	電話	文書等	合計
362	19	387	93	861

ii. 相談者(初回相談のみ)

本人	家族	主治医	介護専門員	在宅福祉事業員
229	313	1	78	33
福祉施設	福祉施設	医療機関	福祉施設	関係機関
6	3	47	68	32
民生委員	福祉委員	近隣・知人	その他	合計
23	6	20	12	871

iii. 相談内容

介護相談 相談内容	介護相談 (介護方法等)	介護相談 その他	介護保険の 相談等	その他 福祉サービス	介護相談 その他
733	630	677	57	107	115
介護相談	給付管理	虐待・権利 擁護	日常生活 支援等	成年後見 制度	介護 相談
44	0	26	20	40	8
医療相談	行政に関する 手続き	本事業の 問合せ	その他		合計
42	125	3	16		2,643

(延べ数)

iv. 出前相談事業 <なんでも相談会>

スーパー等に出向き、地域の方が近隣で気軽に相談できる場を提供することを目的として、福祉・保健・医療などの専門機関と連携を図りながら、開催しました。

- ①開催回数：6回
- ②のべ相談人数：80人

(2) 権利擁護事業

地域の住民や民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは十分に問題が解決できない、適切なサービス等につなげる方法が見つからない等困難な状況にある高齢者が、地域において安心して尊厳のある生活を行うことができるよう、成年後見制度の活用促進、高齢者虐待の防止とその対応、困難事例への対応、消費者被害の防止・対応等の支援を行いました。

i. 対応述べ件数

	平成26年度
対応述べ件数	909

ii. 対応ケースの主たる内容

	高齢者虐待				
	身体的虐待	経済的虐待	精神的虐待	性的虐待	介護放棄
26年度	21	15	28	0	0
	日常生活自立支援事業	成年後見制度	消費者被害	その他	
26年度	26	117	3	20	

(述べ数)

iii. 高齢者虐待防止支援検討会議

高齢者虐待対応協力者による個別の虐待事例に対する状況報告、援助方針、援助内容、各機関の役割、主担当者、連絡体制等についての協議を行うことを目的として、高齢者虐待防止支援検討会議を開催しました。

- ①高齢者虐待防止支援者実数：8名
- ②高齢者虐待防止支援ケース検討会議開催回数：8回

iv. 成年後見制度利用促進事業

認知症等によって判断能力の低下が見られる場合に、適切な介護サービスの利用や金銭管理、法的行為などの支援につなげるため、成年後見制度開始審判手続き等の支援を行いました。

開始審判手続き支援者数：11名

(3) 介護予防マネジメント事業

二次予防高齢者が要介護状態等になることを予防するため、その心身の状況等に応じて、対象者自らの選択に基づき、介護予防事業その他適切な事業を、包括的かつ効率的に実施できるよう必要な援助を行いました。

i. 介護予防ケアプラン作成数

	平成26年度
二次予防高齢者数	18

- ii. 介護予防フォローアップ教室「わくわくサロン」
 開催回数：48回（延べ参加人数 578名）
 高石市高齢介護・障害福祉課と共同で開催

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるよう、主治医と介護支援専門員との連携はもとより他の様々な職種との多職種協働や地域の関係機関との連携を図るとともに、介護予防ケアマネジメント、指定介護予防支援及び介護給付におけるケアマネジメントとの相互の連携を図ることにより、個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントが行えるよう、介護支援専門員に対する後方支援に努めました。

i. 支援件数

	平成26年度
体制構築ケース件数	160

ii. 地域包括ケア会議

高齢者が住み慣れた地域で、安心してできる限り自立した生活を送ることができるよう、要支援・要介護となるおそれのある高齢者等又はその家族を対象に、包括的・継続的な地域生活支援サービスの総合調整と高齢者の尊厳・権利擁護を行うことを目的として、高石市地域包括ケア会議を開催しました。

会議メンバーは、医師会、民生委員児童委員協議会、校区福祉委員会、保健所、市高齢介護・障害福祉課、介護保険事業者、社会福祉協議会、在宅介護支援センター、地域包括支援センターの幅広い分野からなる15名の構成で検討を行いました。

開催日	内 容	参加人数
26.6.27	<ul style="list-style-type: none"> ・委員の紹介 ・地域包括ケアシステムについて ・医療と介護の連携について ・見守り支援プラン事業の進捗状況について ・主任介護支援専門員連絡会の進捗状況について ・その他 	15名
26.11.20	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症施策の推進について ・ケアマネジメント支援について ・医療と介護の連携について ・消費者被害の予防と救済のためのネットワークについて ・その他 	16名
27.3.19	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント支援について ・第6期介護保険事業計画について ・第3次高石市地域福祉活動計画について ・来年度からの地域ケア会議について ・その他 	17名

iii. 担当地域ケア会議

高齢者が住み慣れた地域で、安心してできる限り自立した生活が送ることができるよう、要支援・要介護となるおそれのある高齢者又はその家族を対象に、効果的な介護予防・生活支援サービスや地域の見守りシステム調整、又は入退院時の関係機関間の調整を行うことを目的として、高石市担当地域ケア会議を開催しました。

- | | |
|------------------|--------------------------|
| ①サービス担当者会議開催支援会議 | 開催件数 : 14回
参加者数 : 85名 |
| ②困難事例等支援会議 | 開催件数 : 1回
参加者数 : 3名 |
| ③入退院時多職種連携検討会議 | 開催件数 : 10回
参加者数 : 79名 |
| ④成年後見活用促進会議 | 開催件数 : 9回
参加者数 : 42名 |

iv. ケアマネジャー連絡会

市内でケアマネジメント支援活動をされている介護支援専門員を対象として、スーパーバイザー等の講師による研修会を中心に、専門職としての資質の向上、利用者の立場に立ったケアマネジメント支援の向上及び業務の質の向上を目的として、ケアマネジャー連絡会を開催しました。

開催日	内 容	参加人数
26.6.18	介護サービス事業所交流会 ・特養、老健、有料老人ホーム、ショートステイ、小規模多機能型、グループホームの各事業所よりプレゼンテーション	90名
26.7.17	高石市在宅医療・介護連携フォーラム ① 講演 ② グループディスカッション	96名
26.11.6	高石市「多職種連携勉強会」 ① 薬剤師会薬剤師による講演 ② 医師会による事例発表 ③ グループディスカッション	67名
26.12.17	「高石市ボランティア連絡会」との交流会	60名
27.3.11	「認定調査員」研修 (高齢介護・障害福祉課と共催)	70名

v. 主任介護支援専門員連絡会

今年度新たに、市内の主任介護支援専門員との協働による組織を発足し、介護支援専門員の資質向上の研修会企画や法改正等の情報交換・共有等を図るために連絡会を開催致しました。

開催日	内 容	参加人数
26.4.16	定例会 ・6/18 介護サービス事業所交流会開催について	14名
26.5.21	定例会 ・6/18 介護サービス事業所交流会開催について	14名
26.7.16	定例会 ・6/18 介護サービス事業所交流会開催についての反省会 ・7/17 医療連携開催時事例検討の進め方について	14名
26.8.20	定例会 ・平成 26 年 8 月 31 日高石市地域包括ケアシンポジウムについて ・出前介護相談会（新規事業）について	14名
26.9.17	定例会 ・10月の多職種連携活動について ・勉強会について	14名
26.10.15	定例会 ・多職種連携活動について ・12月の勉強会について（ボランティア団体の活動）	14名
26.11.19	定例会 ・高齢者の詐欺被害について ・多職種連携について ・ボランティア団体の活動について	14名
27.1.21	定例会 ・平成 27 年度介護保険改正に関する研修会の開催について	14名
27.2.18	定例会 ・平成 27 年度介護保険改正に関する研修会の開催について ・主任介護支援専門員連絡会の今後の方向性について	14名

vi. 高齢者等 SOS ネットワーク事業連絡会

徘徊している認知症高齢者等を早期に発見し、事故等の発生を防ぐために、関係行政機関（市役所・警察等）や、身近な生活に関わる商店等の協力を得て、早期発見のための協力連携の確保・連絡網等の整備（ネットワークの構築）や認知症ケアの広報啓発等を目的として、連絡会を開催しました。

見守り支援事業登録者・協力団体数

- ① 登録者数 57名
- ② 登録団体数 133団体
- ③ 支援要請件数 3件

開催日	内 容	参加人数
26.5.30	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度の活動について ・その他 	16名
26.8.18	<ul style="list-style-type: none"> ・SOS ネットワーク事業活動状況について ・認知症サポーター養成講座について ・高石商工祭出店について 	12名
27.2.26	<ul style="list-style-type: none"> ・新オレンジプランについて ・SOS ネットワーク事業の活動状況について ・認知症サポーター養成講座の実績報告について ・訪問検査員、配達業者等の連携について ・来年度の活動にむけて 	17名

vii. 認知症サポーター100万人キャラバン事業

厚生労働省が推進しています「認知症を知り地域をつくる10カ年」キャンペーンの一環である「認知症サポーター100万人キャラバン事業」を展開し、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を養成し、認知症になっても安心して暮らせるまち作りの目的に賛同し、養成講座を実施しました。

- ① サポーター養成総数：2,972名
- ② 平成26年度サポーター養成人数：779名
- ③ サポーター開催回数：18回（総回数67回）
- ④ 講師役養成講座回数：0回（総回数2回）
- ⑤ キャラバン・メイト数（講師役）：47名

開催日	内 容	参加人数
26.8.12	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座 アムール高石にて実施する。 	13名
26.9.18	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座 取石中学校にて実施する。（4回） 	203名
26.9.25	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座 ボランティアセンターにて実施する。 	31名
26.10.3	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座 加茂小学校にて実施する。（3回） 	109名
26.11.19	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座 高石中学校にて実施する。（3回） 	203名
26.11.21	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座 高石小学校にて実施する。（2回） 	45名
27.2.7	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座 スーパーコート高石にて実施する。 	36名
27.2.18	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座 ソラスト高石にて実施する。 	59名
27.3.15	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座 アムール高石にて実施する。 	7名
27.3.18	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座 羽衣学園中学校にて実施する。 	68名

vii. 介護者家族の会 <オレンジサロン>

寝たきりや認知症などの高齢者等を介護している方が集い、介護方法の悩みや不安を打ち明けたり、介護における知識や情報を分かち合いながら、福祉・保健・医療などの専門機関や校区福祉委員や民生児童委員等の関係団体と連携を図り、よりよい介護を目指すことを目的として家族の会を開催しました。

- ① 開催回数：10回
- ② のべ参加人数：102名

ix. 参加会議・啓発活動等

- ① 運営推進会議
市内地域密着型サービス事業者による開催
参加回数：29回
- ② いきいきサロン・校区福祉委員会研修会に出前講座開催
参加回数：8回
内容：センターの紹介、介護予防体操、
成年後見制度についての説明等

II. 指定介護予防支援（予防給付）事業

介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等を適切に利用できるよう、その心身の状況、その置かれている環境等を勘案し、介護予防サービス計画を作成するとともに、当該介護予防サービス計画に基づく指定介護サービス等の提供が確保されるよう、介護予防サービス事業者等関係機関との連絡調整などを行いました。

i. 介護予防支援計画作成者数

総件数	9,143	割合
地域包括作成数	7,933	86.8%
委託作成数	1,210	13.2%

ii. 介護予防支援計画作成者内訳

月	総件数	地域包括	割合
4	710	626	88.2%
7	763	663	86.9%
10	764	662	86.6%
3	797	688	86.3%

iii. 要介護認定訪問調査受託件数

総件数	高橋市分	市外分
456	395	61